

自由研究・実践活動発表 募集要綱

1. 発表条件

自由研究発表・実践活動発表は、北海道地域福祉学会員の資格が必要です（発表申し込み時点で会費の滞納がない者）。ただし共同研究の場合、連名者は非学会員でもかまいません。なお、非会員の方でも、研究発表の応募とあわせて入会申し込みを行い、所定の手続きにより入会の承認が得られた場合は発表が可能となります。

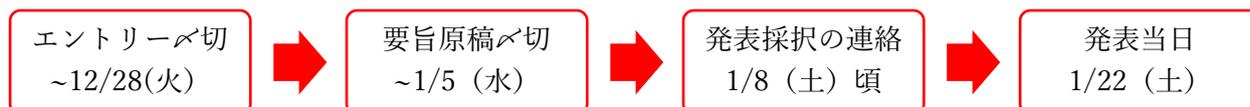
2. 申込方法

参加申し込みにあわせ、Peatix より 12月28日（火）までにお申し込みください。自由研究発表・実践活動発表の採択（発表可否及び発表順等）は理事者において決定され、1月8日（土）を予定に当学会ホームページ上で発表採択のご連絡をいたします。

3. 発表要領

- (1) 分野：発表する分野は、「自由研究発表」と「実践活動発表」に分かれており、分野を選んでエントリーすることができます。
 - 1) 自由研究発表：日頃の研究をまとめ発表する。（①研究の目的、②研究の方法、③研究の結果、④考察という基本的な枠組みを示した発表資料を作成ください。）
 - 2) 実践活動発表：日頃の現場での実践活動をまとめ発表する。
- (2) 原稿：発表要旨をまとめた原稿（参加者に事前に提供するもの）を1月5日（水）までに提出してください。（提出方法等はエントリー後にお知らせします）
- (3) 時間：発表時間は20分（発表時間15分、質疑応答時間5分）とします。
- (4) 発表：発表時にはZoomの画面共有を用いて発表データを使用することができます。

4. エントリーから発表までのスケジュール



5. 留意事項

エントリーした場合、以下のことに同意したものとさせていただきます。

- (1) 発表に際してトラブル等が生じた場合は、学会ではその責任を負いません。特に、提示するスライド内等での、著作権、肖像権、個人情報等の取扱いには十分ご注意ください。
- (2) 発表に際し、学会では、コンピュータの操作、インターネット接続、映像・音声等のトラブルの対応はできません。サポーターは待機しておりますが、ご自身での解決をお願いします。
- (3) 発表にあたっては、接続機器のカメラ及びマイク機能が必要となります。本大会の参加費は無料ですが、それらの機器設備や通信料等、別途発生する諸費用については各自ご負担ください。
- (4) 以上の留意事項をご理解いただいたうえで、自由研究・実践活動発表を希望される方は、Peatix からお申し込みください。